

「山形の皆さまに大きな安心と安全を、そしてなによりやさしさを」  
これまでも、これからも、熱い想いととともに、えんどう利明は進み続けます。

山形・日本の  
命運をかけて



6つのインフラで「自立する山形」を!!



## 交通のインフラ ● 「さらなる高速化」で地域間交流促進

山形の活性化にも効果絶大、山形新幹線「山形～東京」1時間台へ!!

- 東北自動車道(新庄～福島)平成30年全線開通へ(一部除く)、国道112号霞城改良(旅籠町～城北町)平成31年開通、国道112号山形中山道路(バイパス化)調査中、国道48号整備促進
- JR仙山線の高速化

## 知のインフラ ● 「教育やまがた」の再生へ

大学教育の充実など「知のインフラ整備」職業教育を充実!!

- チーム学校の推進
- 山大工学部の有機EL、新規素材(スパイバー)を用いた地域活性化
- 山形大学など知の拠点である県内大学間の整備と連携
- 生涯スポーツや障がい者スポーツなど地域スポーツの活性化

## 農業のインフラ ● 農業・農村の基盤充実

山形の基幹産業である農業を強化、育つ農業の環境づくりを!!

- 山形の農産品の豊富さを活かし、「6次産業」から観光を加えての「9次産業」へ
- 農業収入保険の導入
- 農村基盤整備の促進
- 治山、林道整備と木材の利用促進へ

## 医療・社会福祉のインフラ ● 本当の豊かさを

大きな安心とともに山形を世界有数の高度メディカルタウンに!!

- 山大医学部に「国の高度医療研究所」設置、人口知能(AI)などを用いた「医療産業先端都市」へ
- 医療、年金、介護制度の安定充実
- 障がい者も高齢者も健常者も全ての人びとが共生できるユニバーサル社会の実現

## 情報通信のインフラ ● 新たな発想とともに

情報通信基盤の強化・充実とともに人材育成を推進!!

- 観光、防災Wi-Fiステーション整備事業、公衆無線LAN環境整備支援事業の推進
- 道路や鉄道のトンネルにおける携帯電話の不感地帯解消に向けた整備を推進

## 防災のインフラ ● 生活を根底から守る

多発する自然災害、異常気象への備えを徹底し、安全・安心の国土づくりを!!

- 公共施設の耐震補強促進・河川改修、砂防・治山事業の促進で自然災害に強い町づくり
- 蔵王山など災害が予想される地域の安全強化、高度技術導入による自然災害の予知・防止を強化